

## 主題：ローマ人への手紙第5章から第8章——聖書の核心

### メッセージ 4

キリスト・イエスの中にある命の霊の法則によって、罪と死の法則から解放される

聖書：ローマ7:17—8:2

#### I. 「そこで今や、キリスト・イエスの中にある者には、罪定めがありません」——ローマ8:1:

- A. この節で述べられている罪定めは、わたしたちの良心の中の主観的なものであって、それは第7章17節から25節にあるように、わたしたちが内住の罪の邪悪な法則によって内側で敗北させられた結果です——7:17-25。
- B. 十字架につけられたキリストの血は、神の義なる律法の下での客観的な罪定めに対する救済策です——3:25。
- C. 命の霊、すなわち、手順を経て命を与える霊と成ったキリストである方、またわたしたちの霊の中にいる方は、主観的な罪定めに対する救済策です——8:10。 I コリント15:45。
- D. ローマ第8章の「キリストの中にある」という句は、キリストの中にあるわたしたちの立場、わたしたちの地位を指すだけでなく、わたしたちの再生された霊の中の日ごとの歩みの実際をも指しています——1, 4, 10節。

#### II. 「なぜなら、命の霊の法則が、キリスト・イエスの中で、罪と死の法則から、わたしを解放したからです」——2節:

- A. 法則とは、同じ行動を示すと、どこでも、あらゆる点で同じ結果を出すものです：
  - 1. 法則には力があります。これは人為的でない天然の力です。
  - 2. 法則はいつでも同じままであり、例外は認めません。それは天然の力であって、永久に人の努力を要しません。
  - 3. 一つの法則の問題は、別の法則によってのみ解決することができます。
  - 4. 神はわたしたちに別の法則（命の霊の法則）を与えましたが、それは罪と死の法則から自然にわたしたちを解放します——2節。
  - 5. 命の霊の法則はローマ第8章の主題です——2節。
- B. ローマ第8章2節の法則、霊、命は、法則、罪、死と対照的です。二つの法則は互いに反しており、霊は罪に反し、命は死に反しています。
- C. 「罪の法則」や「死の法則」とは言わずに、パウロは「罪と死の法則」と言います——2節：
  - 1. 罪の法則と死の法則は二つの法則ではなく、一つの法則の二つの面です。
  - 2. 罪に関して、この法則は多くの罪を犯す習慣があります。死に関して、この法則は律法の要求を守ろうとする力を人から奪います——7:17-19, 25。
  - 3. ローマ第8章2節の「死」とは、極みまで弱いこと、何の力もないこと、命のない

ことを意味します。

4. 死が法則であるのは、弱さと無力さがわたしたちの習慣的な経験であるからです。
  5. わたしたちが日ごとに遭遇するわたしたち自身の中のすべての問題は、罪と死の法則の結果です。
  6. わたしたちは罪と死の法則がいかに邪悪であるかを見て、この法則を憎む必要があります。
- D. ローマ第8章2節でその霊と命が述べられていますが、それは命の霊の法則の働きに関してであるにすぎません：
1. 命はその霊の内容であり、その霊は三一の神が肉体と成ること、十字架、復活という手順を経て、内住する、命を与える霊と成った後の彼の究極的に完成された現れであり、彼はキリストにあるすべての信者にとって命です—— I コリント15:45. II テモテ4:22. ガラテヤ6:18。
  2. 罪と死の法則から、わたしたちを解放した法則は、命の霊の法則です——ローマ8:2, 11 :
    - a. サタンと神は両方とも、わたしたちの存在の中へと入り、わたしたちの中に住んだ後、わたしたちの中で、外側の客観的な活動によらず、内側の主観的な法則によって働きます。
    - b. 命の霊の法則の働きは、わたしたちの霊の中の手順を経た三一の神の働きです。これは、わたしたちの中の彼の命における三一の神の働きでもあります。
  3. 命の霊の法則として、わたしたちの霊に内住する、手順を経て完成された三一の神の主要な機能は、わたしたちを完全にサタンから、すなわち罪と死の法則としてのわたしたちの墮落した性質から解放することです——7:23-25 :
    - a. 神やその霊ではなく、法則が、わたしたちの中で働いて、わたしたちの肉の中にある罪の法則の働きから、わたしたちを救い出し、わたしたちに神を認識させ、神を得させ、それによって神を生かし出させることができるようにします。
    - b. この命の霊の法則は、命の霊の自然な力です——8:2。
- E. わたしたちが見る必要があるのは、命の霊の法則が罪の法則から、わたしたちを解放することが、キリストの外側での経験ではなく、完全にキリストの中の経験であるということです——2節：
1. わたしたちが認識する必要があるのは、わたしたちがキリストの中へと信じたとき、キリストの中へと入ったということです——ヨハネ3:15。
  2. わたしたちはアダムの領域から救い出されて、キリストの領域の中へと移し入れられて、彼の中で命の霊の法則を経験します——ローマ5:12-21 :
    - a. キリストの中でわたしたちは命の霊を持っていますが、この方はわたしたちの霊の中にある命を与える霊であるキリストご自身です—— I コリント15:45。
    - b. キリストの中で、わたしたちの霊は命であるキリストをもって生かされています——ローマ8:10。
    - c. わたしたちはキリストの中にいるので、キリストご自身である命の霊は、わたしたちの霊の中に住んで、彼ご自身をわたしたちの霊とミングリングして、一つ霊となっています—— I コリント6:17。

- d. キリストの中で、これら三つのもの（わたしたちの霊、神聖な命、命の霊）は、すべてミングリングされて、一体になっています——ローマ8:2, 10-11, 16。
3. わたしたちはもがき奮闘する必要はありません。わたしたちはただ主に協力して、わたしたちの中で命の霊の法則に働く機会を得させ、罪と死の法則から、わたしたちを解放していただくだけでよいのです——5-6節。
4. キリストの中にあるこの一体には、命の霊の法則である自然な力があり、それはわたしたちがミングリングされた霊にしたがって歩くとき、罪と死の法則から絶えずわたしたちを解放します——4節。
- F. キリストは彼の十字架を通して、わたしたちの罪を対処し、また彼は彼の復活を通して、わたしたちの死（わたしたちの霊の完全な弱さ）を対処してくださり、今や命の霊の法則はキリストの中で、罪と死の法則から、わたしたちを解放してくださいました——I コリント15:3-4：
1. わたしたちはキリストの中で解放されています。それは、わたしたちが罪と死の法則から救い出されていることを意味します——ローマ8:2。
2. 解放することはその霊の働きであり、救い出されることはわたしたちが受け入れられていることの結果です。
3. キリスト・イエスの中にある命の霊の法則が罪と死の法則から、わたしたちを解放したことを見て、認識することは偉大な発見であり、このために、わたしたちは主に感謝し、また彼を賛美します。

© 2022 *Living Stream Ministry*